

事務事業名		体育施設改修事業			会計	一般会計					
課等名		生涯学習・スポーツ課	係等名	スポーツ施設係	事業種別	経常	開始	S36	終了		
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり								
	施策	26	スポーツの振興								
目的	対象(誰・何を)	社会体育施設				対象指標	指標名及び単位		24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	安全で良好な環境で利用できるよう施設整備する。					施設数:(施設)		46		
	向上させたい上位施策の成果指標	ウォーキングやスポーツを行っている市民(成人)の割合:(%)									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	不具合の発生件数:(件)			35	40	35	30			
	定性目標										
	事業概要										
<p>・社会体育施設(体育館、武道館、弓道場、運動場、野球場、アクアパーク、市民プール、B&G海洋センター、テニスコート、研修センター等)の改修、備品の修繕、設置等を実施する。</p>											
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	1 体育施設照明修理、非常用発電装置整備、グラウンド整備用機械整備、施設案内表示看板改修、備品修理、体育施設修理、電気設備修理 2 各種施設改修工事 3 備品配置				改修及び修繕件数			50件			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		8,254	12,014	11,757	3,538						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		8,254	12,014	11,757	3,538						
人件費計(千円)②		1,345		1,345							
正規職員所要時間		376		376							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		9,599	12,014	13,102	3,538						
事業内容・目標達成状況の振り返り		計画的な改修の他、緊急度に応じた改修対応を行った。									
改革改善の考え方	①問題点	多くの施設、設備、備品の老朽化が進んでおり、修理・修繕にかかる経費が増大する傾向にある。									
	②改革提案	施設の長寿命化のための計画策定と、将来的な施設配置について検討する。									